

2016年
2月26日
NO 4

全国OB会ニュース

日本貨物鉄道労働組合
全国OB会
発行人 川端 実
編集人 竹之内義方

政策要求実現に向けた2・17院内集会へ参加！

2月17日(水)午前10時から参議院議員会館1階講堂において「第190通常国会 退職者連合 政策要求実現に向けた2・17院内集会」が302名の参加で開催され、JR総連OB連絡会から10名が結集し、JR貨物労組OB会からも2名が参加しました。



主催者を代表して、阿部保吉会長より「退職者連合が目指す社会保障制度ならびに税制等に対する要求の実現を求める集会であると同時に、目前に迫った参議院選挙の勝利のための退職者連合の総決起集会であります」と挨拶がありました。また、①社会保障について、年金・医療・介護の改悪を許さないためには、現役労働者の雇用の安定と格差是正が不可欠。②安倍内閣は労働者派遣法の改悪や労基法の改悪を考えているが、政府が今やるべきことは、厚生年金有資格者でありながら国民年金への加入を余儀なくされている200万人の労働者を即刻、厚生年金へ加入させること。③政府は「同一労働同一賃金」を法制化するとしているが、抜け道だらけのザル法になるのではないか。④選挙対策のために「軽減税率」を導入し、また株価の大幅な下落に加え日銀のマイナス金利の導入で年金積立金に巨額の損失を与えている。⑤憲法改悪を目論む安倍政権、庶民の暮らしを顧みない自民党政治の暴走を広く国民に訴えながら闘いたい。という提起がありました。

来賓として、連合・新谷副事務局長、民主党・神本副代表、社民党・吉田党首と、各界からお越しいただきあいさつをうけました。

その後、連合・伊藤生活福祉局長と菅井義夫退職者連合事務局長の講演を受け、社会保障や年金制度の現状を学びました。



集会は、最後に「圧政・暴走見抜く眼と許さぬ力を！」のアピールを参加者全員の拍手で確認しました。